

創刊号

にいはお

中国語を学ぶ会
平成10年4月発行

連絡先 0463-33-3177
(神山) FAX 32-5594

創刊号の発刊に際して

私達の「中国語を学ぶ会」は1972年の発足以来、実に26年の歴史と実績を誇る学習と友誼の会です。

その間、諸先輩方のご努力によってこの会がいまなお隆盛裡に存続していることを感謝申し上げたいと思います。

26年前の昭和47年には田中角栄内閣が成立し、日中両国の外交関係が回復した年です。その後、日中関係は飛躍的に発展し、渡航も自由化され今では中国旅行が気楽に楽しめるようになりました。

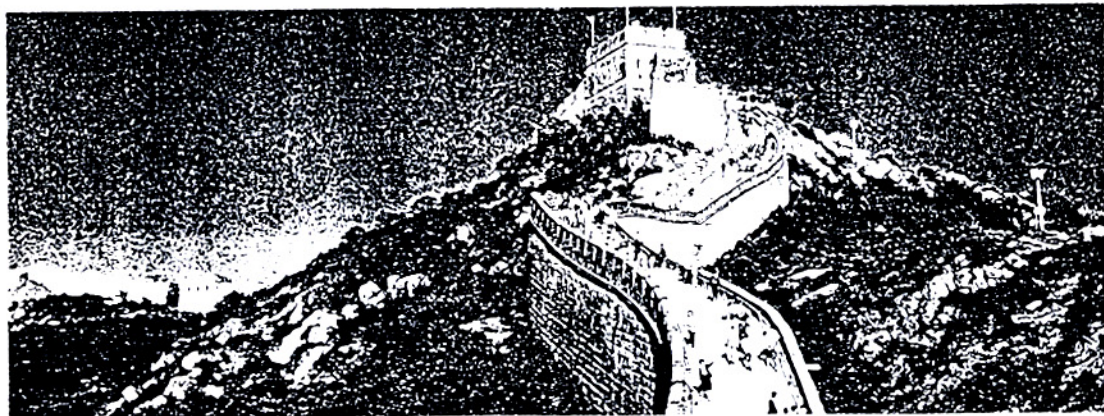
皆様も我が国への文字や文化・宗教などの渡来先である中国の歴史や風景・文物などに興味を持たれて中国語の学習を始められたのではないのでしょうか。取り付き易く極めがたいのが中国語だとも言われています。中国語の学習は継続することが成功への唯一の道であると思います。

頭がすでに老化した私などは同じ言葉を何回も辞書をめくりながらも覚えられない悲哀を味わっている毎日です。



それでもくじけずになんとか続けていられるのはこの教室の同学们のお陰だと感謝しています。その仲間たちとの連帯を強め、皆様のご意見や体験談などを発表する場として、この会報の発刊を企画いたしましたところ多数の寄稿をいただき有り難うございました。お蔭様でなんとか第一号を発刊することができました。引き続き次号が発行できますよう皆様のご協力をお願いいたします。

寄稿いただく内容は中国旅行での体験や感想、教室で感じたこと、学習上のご意見ご希望、悩みなどなんでも結構テーマは問いませんので是非ご協力ください。
神山作市



林老師からのメッセージ

4月から火曜日教室で教えていただく林 怡州(Lin yi zhou)老師から次ぎのようなメッセージをいただきました。

各位学习汉语的朋友们大家好！

语言是人类作为彼此沟通的一种工具，它也可以说是友誼的桥梁。虽然语言之多不计其数，而现在各位正在学习的汉语却是世界上使用人口最多的语言；特别是对近邻的日本来说，汉语的重要性更是不容忽视的。

我出生在台湾，从事汉语教学工作将近有5年的时间，目前是世界汉语教学学会的会员。学习语言是我从小爱好，通过汉语教学，不仅使我认识了很多日本朋友，更加深了我对日本文化的了解，这是我在工作上最大的收获。

希望各位同学在学习汉语的同时，也能多接触中国文化，多结交中国朋友，多去认识中国，了解中国。最后祝大家在今后的学习中能百尺竿头，更进一步，取得丰硕的成果。

林 怡州

一応訳文を付けてみましたが、皆さんも自分で訳してみても、私ならこう翻訳するということを見せてください。

中国語を勉強する友達の皆さん、今日は！

言葉は人類が相互に交流する為の一つの手段であり、また友情の橋渡しであるとも言えます。言葉というものは数え切れないほどたくさんありますが、いま皆さんが勉強している中国語は世界中で最も多くの人が使っている言葉です。特に近隣の日本にとって中国語の重要性はさらに軽視することは出来ません。

私は台湾で生まれました。中国語を教える仕事をして5年近くになります。現在世界教学学会の会員です。言語を勉強するのは私は

小さいころから好きでした。中国語を教えることを通じて、私はたくさん日本の友人と知り合いとなれただけでなく、日本文化への理解を深めることができました。これは私の仕事上での最も大きな収穫です。

皆さんは中国語を学ぶと同時に、多くの中国文化に触れ、おおくの中国の友人と交友を広げ中国を十分に認識し、中国をよく理解出来るようになりますよう希望いたします。

おわりに、皆さんがこれからの学習で、今までの勉強の成果をさらに発展させ豊かな実りを得ることができるようお祈りいたします。

星期四班 井上健三

前几天，老师让我们以“茶”或者“酒”为题写作文。

所以，我想写就饮酒从汉诗方面。

古来很多中国的诗人都咏就饮酒，其中最著名的诗人就是陶渊明，据说在他的汉诗“篇篇有酒”，实际上在全作品与酒有关系的汉诗是多一半儿。在饮酒的汉诗方面没有人比得上他。（可是对时代—魏晋时代潮流来说，他只好喝酒）他说：但恨在世时，饮酒不得足。

饮酒确实使人精神畅快，心气和平。另一方面，有下一个诗句，明时代的某诗人说：劝君休饮无情水，醉后叫人心意迷。那么，对我来说，我不怎么会喝酒，所以我可当不了诗人。不过为了保持健康，每天晚饭前，作为开胃酒我喝一杯葡萄酒。当然我不做“醉卧沙场”



世界らん展を見て

星期四班 渡辺文男

世界26カ国地域から7万8千株を東京ドームに集めて、2月21日から3月1日まで第8回らん展が開かれた。色とりどりの名花が織りなす美の祭典に、連日全国各地から多くのファンが足を運んだとのこと。

私は最終日生憎雪に見舞われての見学でした。此の地球が生み出した美の一つ「らん」の珍種新種が整然と並べられ、制作者の涙ぐましい努力と英知が胸を打ちました。華麗あり優雅あり、夢のような花畑のプロムナードです。今年、大賞に輝いた作品は「ルネサンス」と銘打って、通常の3倍以上の花の数の多さ、更に左右に整った緻密さは素晴らしい出来栄で、中央に置かれた優秀作品の周囲は人人の群れでした。期間中此の会場内で結婚式も催された由、二人の愛の門出にはうってつけの演出です。

最近、湘南ホームジャーナルにもミャンマーの「らん」事情が紹介され、各地でも改めて見直され、育てられ愛されて行くものと思われま。

小皇帝が成人すると

中国の人口政策といえば「独生子女」つまり、一对夫妇生育一个孩子（一組の夫婦が一人の子供を生み育てる）であるということをご存じですね。最近の『人民日報』が伝えるところによると、经过20多年的努力，中国的人口与计划生育工作取得显著成就，减轻了人口的过快增长，从而促进了经济社会协调发展。（20余年の努力を経て、中国の人口と計画出産政策は著しい成果を上げ、人口急増を緩和したし、それによって経済と社会の調和ある発展が促進された）と高く評価している。



開天宮

北京前門飯店梨園劇場

歴史から消えた

驚異の仮面王国「三星堆」

いまから三千年以上も前、長江上流の四川盆地にある三星堆（さんせいたい）に伝説の王国が栄えていた。その中心となる三星堆遺跡で1986年におびたしい数の青銅製品や玉石器を埋蔵した二つの坑が発見された。

出土品のなかにはこれまでだれも目にしたことのないような巨大仮面や奇怪な金面人頭像などがあり「中国古代史を塗り替える大発見」と大きな反響を呼び起こした。

殷・周時代の青銅器は、容器や武器、楽器類などで、神や人の姿を立体的に鋳造したものはほとんど無かった。ところが三星堆遺跡から出土したのは、現代の技術でも簡単には鋳造できない精巧な神や人の姿そのものだったのである。

衝撃の大発見から12年、黄河中流の殷周王朝と同じころ、長江上流にこのような独特の仮面王国が栄えていたことについて、さまざまな議論が交わされているが、まだ定説はなく謎に包まれている。

歴史から忽然と消えた「驚異の仮面王国」の出土品265点を中心に、映像や模型など立体的な構成で公開されることになった。古代中国の謎に触れるよい機会なので行ってみたいはどうか。

場所 東京・世田谷美術館

（東名用賀で降りて左へ環八を走ってすぐの左側）

4月25日から

7月20日まで

（第2・4月曜休館）

入場料

一般 1300円

65歳以上650円



外来語、カタカナ語、中国語

星期四班 落合一正

中国語で何時も感心させられるのは外来語の表記法である。日本にはカタカナという便利な文字があるせいか外来語は音でそのまま標記する。最近はやたらとカタカナ語が目につく。中には分るような分らないようなのがけっこうある。対象的なのはフランスと中国である。フランスは英語の受け入れには法律による厳しい規制があるようだ。一方、中国はすべて自国語に置き換えて標記する。例外は卡拉OKのOKぐらいか。その表現にはなるほどと舌を巻くものがある、さすがに文字の国。咖啡、可口可乐の音訳型、电脑、传真的意識型、啤酒、卡片の音訳+意味補充型の三通りがあるようだ。

さて、先に述べたカタカナ語、例えば、シンポジウム、パネルディスカッション等、中国語ではどのように標記されているだろうか、紙面の都合で次回にまわします。

中国新体制が確定

去る3月中旬に開催された中国の国会にあたる全国人民代表大会（全人代）で首脳陣が次のように選出された。

ニュースなどで目にする機会も多いと思われるので、その名前と読み方くらいは覚えておこう。

国家主席	jiāng	zé	mín
	江	泽	民
国家副主席	hú	jīn	tāo
	胡	锦	涛
全人代委員長	lǐ		péng
	李		鹏
首相	zhū	róng	jī
	朱	榕	基
外相	tán	jiā	xuán
	唐	家	璇

額田同学の手紙文

額田さんは中国へ短期留学したり中国語ワープロソフトを購入したり目下のところ“汉语迷”の状態です。

你们好！这次我们的「学习汉语之会」的会报要发行了，我高兴。

为了我的汉语学得好，我平素和中国朋友通信。以下我和今村前会长通信（贺年片）来你们介绍一下。

〔星期三班上课 額田幸也〕

今村先生：

祝您新年快乐！预祝在新的一年里学习好，身体好，工作好。好久不见了。

来您的贺年片，知道您一切顺利，打心眼里高兴。我也很好。现在我努力学习汉语。我从十二月二十一日到一月三日，两个星期在北京语言文化大学（语言学院）学习汉语了。我只学了汉语二年多。我只会看一点儿，不会说。要想说得好最好去中国留学。这次去北京短期留学成果很大，我非常高兴。

今年中我打算再去北京一次学习汉语。听说没有什么窍门，只有多写，多听，多写，多讲啊。

十四天的时间虽然短暂，但它却给我留下了难忘美好的回忆。就此搁笔，余容后叙。

祝您身体健康！

額田幸也

98-1-5

*你们，如果我写的中文有不对的地方，请帮助改正。

なぜなぜ問題

若山老師寄稿のナゾナゾです。頭の体操に挑戦してみましょう。紙面のどこかに正解がありますヨ。

猜谜语，动脑筋，脑筋越动，越机灵。多动脑，细分析，揭穿谜底，多高兴。

1. 老师学问大，平时不说话。
有字不认识，请你去问他。
2. 有的圆 有的方，
你要写 他在旁，
写的好 他欢喜，
写不好 他帮忙，
3. 象马不是马，
饥渴都不怕，
身子比马大，
背上两座山，
脚踏万里沙。
4. 身负万吨
日行千里
勇往直前
不离路线。

ご存じですか「中国五千年倶楽部」

これは近畿日本ツーリストが募っている中国大好き人間の会の名称です。同じ趣味や好奇心を持った仲間が集い学び、旅をする面白くてためになる会だと近ツリでは言ってます。会報があり交流会や中国に関する各種講座に参加することができます。またひと味違うテーマ性あるツアーがあったりとなかなか面白そうですね。それに年会費が1,000円というのも魅力ですね。関心のある方は 03-5323-6970 に電話すると入会案内と申し込み書を送ってきます。（神山）

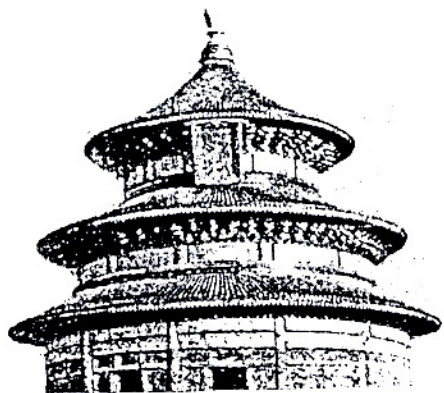
台湾の公園にて

火曜日クラス 川端英一

台北駅のすぐ南にある台北新公園へ朝7時ごろ散歩に出かけてみると、中高年の人達があちらこちらでグループになって太極拳、土風舞（中国風フォークダンス）、ディスコや社交ダンスを楽しんでいる。社交ダンスグループの近くで立ち止まって見ると、スニーカー履きの4組のペアが、真剣な表情で女性指導者のもとでルンバの練習をしているのだ。日本のルンバのリズムよりも少し遅く、ステップにタンゴとブルースに近いフィガーが入っているのが特徴だ。じっと見つめていると、ダンスの上手な女性の目と合った。私の方を見てニコリ微笑んだので私もウインクを送りそこから立ち去った。

明るい青空の下、ゆっくりとした曲の流れに乗って踊る中国式社交ダンスは、きっと精神的にも肉体的にも良いのであろう。

今回は旅のエトランゼとして見学したが、今回はちょっと勇気を出して仲間に入れてもらい、そのステップを教えてもらいたいものだと思っている。



会員プロフィール

火曜日クラスの東川悦子さんは脳外傷友の会「ナナ」の会の会長さんです。交通事故などで脳に損傷をおい身体機能や言語、記憶、情緒面などに障害が残りに、社会復帰に苦しむ患者やその家族の方々に対する社会の理解と支援を求めて昨年発足したのがこの「ナナ」の会なのです。

実はプロテニスのコーチをしていた東川さんの息子さんが四年前に交通事故で右側頭部脳挫傷となり、50日後に意識が戻ったものの利き腕が麻痺し言語に障害が残ってしまいました。

将来に対する希望を打ち砕かれやや自棄気味になり親しい友人も少なくなってしまう息子さんを見て東川さんは思いました。「このように苦しむ患者の会はないものだろうか」と。それが「ナナ」の会発足のきっかけになったそうです。現在の会員は72所帯、2月末には脳外傷患者に対する社会一般の理解を深め賛助会員として援助して下さる方を少しでも増やしたいとの願いから脳外傷交流シンポジウムを開催しました。

お知り合いなどにこんな悩みをお持ちの方がいらっしゃいましたら紹介してあげてはいかかでしょうか。

また、東川さんは養護学校の重症心身障害児の訪問教育に25年間も携わってきました。このように常に前向きに生きる努力家の東川さんは、明るく気さくなおばさん（失礼！）です。中国語の会の合唱などではいつも美声でリードしてくれています。もちろん她学中文学得很努力、说得很好听。

ナゾナゾの答え

1. 辞典 (cidian)
2. 橡皮 (xiangpi) 消しゴム
3. 駱駝 (luotuo) ラクダ
4. 火車 (huoche) 汽車

お茶とお酒の雌雄争いのお話し

ちょっと難しい所もありますが、細かい点にこだわらず意味がわかる程度に訳してみましよう。 若山老師寄稿

酒添豪情茶养性

古人笔记中有个“茶酒争雄”的故事。茶对酒说：“我退睡魔，助吟兴，客人来了也是我先出场……可是你呢，只能造成亡家败国”酒反驳说：“人们说我是琼浆玉液，交亲结友，宴会祭祀……哪一样能离得开我。

你这个淡黄汤能与我相比吗？”茶和酒争执不下，最后水出面调解，说了句“烹茶酿酒，无水不成”，才平息了这场争论。

我还读到一个酒，茶老板“斗风”的故事。酒老板说：“有志者饮酒，无聊者喝茶”；茶老板说：“喝酒乱性，害人不浅；饮茶健身，益寿延年。”酒和茶的争雄，实在多此一举。它们在人们生活中，乃是缺一不可之物呢。

有一副对联，列举了十四种生活必需品——“柴米油盐酱醋茶，诗书琴棋画酒花”，酒和茶都荣列其中。

从古到今，人们都爱饮酒品茶，苏东坡曾写诗说：“何须魏帝一丸药，且尽卢同七碗茶”；朱敦儒也写诗说：“天上人间酒最尊，非甘非苦味通神”……酒和茶都是人类的朋友。

两千年来，人们对酒、茶不同的性质、饮法及作用、多有论述。有个作家说：“酒具有水的风情之美，茶具有水的气质之美。”如果说得再具体形象一些，那么酒是唐朝诗人李白，茶是《红楼梦》中的妙玉。饮酒是阳刚之举，饮茶乃清雅之风。它们都能丰富我们的生活，只要我们能够饮用得法、适度，便可享受到无穷的乐趣。

「夢」

水曜クラス 吉田明雄

中国語を始めて早2年、つまり私も2歳年を取った訳ですが、言葉も人間性も共に上達しているとは言えません。ラジオ講座と格闘してもなかなか口から言葉がでてきませんし、大器になるそぶりも見えません。

毎日の生活と犬の散歩、子供の受験勉強、そして来年取得できる1週間の特別休暇をどう使うかという、小市民的な事柄に興味を向いています。

思えば若かりし頃は、……高校生の時、美国の空母エンタープライズが佐世保港への寄港反対運動に興味を持ち、また東大の入試が中止になったり、私が入った田舎大学も無期限ストライキ中といった世相の中、70年安保反対のため群馬の田舎で宣伝カーの運転をしたり、日比谷公園までデモ行進に来て、解散後夜中の道路端で新聞紙にくるまって寝たり、公害反対の告発団体に入ったり、……今思えばどれも勉強そっちのけで、身のほど知らずに大きな事を考えていました。

やがて熱血？高校教員になってから一冊の専門書に出会い、マスターに戻って再出発。まあその結果が今の状態ですから、所詮大した人間ではないのですね。しかしまだ心のどこかに昔の名残がありますし、同級生も同じような心持ちを持っているようです。そして一人旅で地球の上を当てもなく歩いていると、自分が自発的に生きていることを実感します。それに初対面の人達との触れ合い、美人との出会い？

ですから私にもまだまだ夢があります。仕事の面でも定年までに一旗揚げたいし、語学についても、当面漢語を上達させ、10年後は徳語の古典音楽が歌えたり、その後はラテン語でレクエムが歌えたらいい——。

せつかく生まれてきたのだから、アクティブに生きたいな。もし不幸にしてだめだったら、いっぱい後悔すれば良い。それでも何かの足跡は残るでしょう。

很愉快学习中文

星期四班 末岡正敏

听说我们的「学习汉语会」二十几年以前开始了。现在有四十多会员。每周星期二・三・四的三天有课。一次从下午六点半到八点半上课。幸亏我们遇到很好的中国老师，每次课过得很愉快又很高兴。上课时学习基本的内容是按中国会话的课本，听，读，做句子，其他是吟汉诗，唱歌，而且有时，用汉语或者日语聊天儿关于中国名胜古迹，中国菜，中日两国的生活习惯什么的。教室里两个小时每次很热闹的。

除了上课以外我们组织各种各样的活动。

例如；(1) 新生欢迎会。

(2) 包饺子会

(3) 当天去当天回的小旅行

(4) 参加公民馆的发表会

(5) 忘年会 等々。

甚至于在前年愿意的会员到北京旅行去。这个小旅行是六天五宿学习中文的旅行。那时候我们大家一起能亲眼看在课本上知道的北京好玩儿地方，我们都感觉幸福极了。要是会员之中谁有希望去中国旅行的话，愿意的人一起再去中国吧！

手軽に読めて面白い 図書の紹介コーナー

(額田幸也さんの推薦書)

- ☆中華図案見学 新潮文庫
島尾伸三著 500円位
- ☆上海路上探検 講談社現代新書
渡辺浩平著 650円
- ☆陳真さんの北京だより、くらし
とことば 大修館書店
陳 真著 1850円

皆さんもこのコーナーでどしどし紹介してください。

3月14日 朝日新聞夕刊



藤井 省三

(東大教授・現代中国文学者)

私の
愛用
実用書

『黄土に生まれた酒』

花井四郎著(東方書店・一、七四八円)

中国文明は酒の文明でもある。六千年前の大汶口遺跡からは高さ六十センチの酒甕(さけがめ)が出土し、三千五百年前の鄭州の殷墟からは大規模な酒造場が発掘されているという。

酒は現代文学とも深い縁がある。魯迅は紹酒の産地紹興の出身でこよなく紹興酒を愛した。莫言は山東省高密県の村から出てきた現代作家で、その小説はふしぎな白酒(パイチウ、四〇度から六〇度)で溢(あふ)れ返っている。そもそも中国酒は醸造酒と蒸留酒とに大別され、紹興酒は前者の代表であり、白酒とは後者の総称なのである……

中国酒の深く広い世界

こんな中国酒の世界を酒博士が蘊蓄(うんちく)を傾けて語ったのが本書である。最近では中国でも白酒のポケット瓶が出ていて、駅の売店で土地の銘酒を買い込み二等寝台で口飲みしている、見知らぬ中国人がよく話しかけてくる。そういう旅客は決まって酒好きで、中国各地の酒の品評で大いに盛り上がるものだ。そんなとき、本書で仕込んでおいた知識が重宝する。

私は二年前に莫言の『酒国』という長編を訳した。架空の大鉱山の街酒国市を舞台に、果てしなき酒宴の快楽を求めて幼児の丸裸きにはしを出す共產党幹部らと持捜検事ジャックとの奇妙な戦いを描いた小説だ。酒をめぐるあらゆる言説が飛び出して翻訳には苦労したが、酒をめぐる魔術的リアリズムを検証する際にも本書は実に有用であった。